

DENON
PROFESSIONAL

DN-205W

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。 

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低15センチ離し、風通しの良い場所をご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります（聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください）。
17. 水がかかるといった場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] http://inmusicbrands.jp/denon_pro/

DENON
PROFESSIONAL

<お問い合わせ>

inMusic Japan 株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布 3-19-23

オーク南麻布ビルディング 6階

TEL: 03-6277-2231 FAX: 03-6277-0025

ユーザーガイド

はじめに

DN-205W をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、シルクドーム・アルミツイーターによる滑らかな高域と、2way カーボンファイバーウーファーによる原音に忠実な中低域を実現した、シーリング・スピーカーです。取り外し可能な磁気式グリルは、お好みのカラーにペイントすることも可能で、あらゆる環境にマッチします。

同梱品

DN-205W 本体

スピーカーグリル

カットアウト テンプレート

取付ブラケット

User Guide (英文)

Safety & Warranty Manual (英文)

サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）、また修理や操作方法についてのお問い合わせは、<http://denonpro.com/> をご覧ください。

安全にご使用いただくために

- 本装置は室内で使用してください。
- 水の近くで使用しないでください。
- 湿気の多い環境で使用する場合は、結露がないことを確認してください。
- 配線を行う場合は、全てのオーディオ/映像機器の電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。配線完了後は、全てのケーブルを接続してから電源を入れてください。
- 壁や天井の埋め込みに適したスピーカーケーブルを使用してください。
- 壁や天井の内部に設置されている障害物を確認する場合は、障害物の周りでスピーカーケーブルを引っ張らないでください。
- DN-205W を、壁コンセント、埋め込みスイッチ、天井に据付られた器具の近くに設置しないでください。
- スピーカーがショートする可能性がありますので、電源を入れる前に全ての配線が正しく接続されているかを確認してください。
- スピーカーのエージングが完了するまでは、フルボリュームで再生しないでください。
- 音が歪む場合は、歪みがなくなるボリュームレベルまで下げてください。
- 必要以上にボリュームを上げ過ぎないでください。耳の痛みや、めまいなどの不快感を感じる場合は、直ちにボリュームを下げてください。大音量での長時間のリスニングは、難聴の恐れがあります。
- スピーカーのフレームやグリルのお手入れには液体洗剤などの化学製品を使用しないでください。
- スピーカーの分解や、お客様ご自身による修理は行わないでください。

スピーカーのエイジング

スピーカーをフルボリュームで安全にご使用いただくためにはエイジングが必要です。正しくエイジングを行うことで、スピーカーの駆動部（コーンとコーンサスペンション）が柔らかくなり、スピーカー本来の音質で音楽をお楽しみいただけます。エイジングにより、豊かな低域、滑らかで暖かみのある中域、透き通った高域を生み出します。エイジングは、一般的な音楽を適度なボリュームで再生して行ってください。動作環境により異なりますが、エイジングはおよそ 50-80 時間の再生が必要です。乾燥した地域や寒冷地では、長時間のエイジングが必要な場合があり、湿気の多い地域や温暖な地域ではエイジングが短い時間で済む場合があります。

注：エイジングは一度に行う必要はありません。数回に分けて行ってください。

スピーカーケーブルの準備

配線作業は、スピーカーの設置場所を決め、必要な道具及び部品が揃った状態で、一度に全ての工程を行うことをお勧めします。

まず初めにアンプまたはレシーバーの背面を確認し、接続方式を確かめてください。一般的なアンプやレシーバーには、5 ウェイ・バインディング・ポスト端子、スプリング式端子台、プッシュ式スピーカーターミナルが装備されています。

5 ウェイ・バインディング・ポスト端子には、裸線、スペードプラグ、ピンプラグ、バナナプラグが、スプリング式端子台には、裸線とピンプラグが接続可能です。アンプやレシーバーの取扱説明書を参照し、ケーブルの最大径と接続可能な端子をご確認ください。

DN-205W はプッシュ式スピーカーターミナルを装備しており、最大で 14 AWG までのピンプラグと裸線を接続可能です。アンプやレシーバーが対応している場合は、14 AWG のケーブルをご使用ください。また、接続が簡単でショートのリスクが少なく、ゲージの大きなスピーカーケーブルを使用可能で、カラーリングにより極性を識別しやすい、ピンプラグの使用をお勧めします。

スピーカーケーブルは火災時の延焼の原因となるのを防ぐために、消防法基準に適合したスピーカーケーブルを使用してください。また、ご自身で長さの調節が可能なロールで販売されているスピーカーケーブルを使用されると、余りが出ずに安全性が高まります。但しスピーカーケーブルは同じ長さに調節してください。スピーカーケーブルの長さを揃えることで各チャンネルのインピーダンスが同じに保たれ、ボリューム、周波数特性、調性の均衡を取ることができます。スピーカーケーブルの長さにゆとりがある場合は巻かずに、蛇行させるように置いてください。

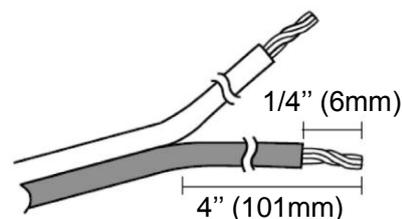
スピーカーケーブルは、接続を行う前に適切な長さに調節してください。

スピーカーケーブルのプラスとマイナスの極性表記はケーブルにより異なりますが、一般的に以下のように印されます。通常、極性表記はスピーカーケーブルのどちらか一方にストライプ状に表記されています。

+ (プラス)	- (マイナス)
赤	黒
銅	銀
+++	---

一般的にプラス側に極性表記が印されている場合がほとんどですが、スピーカーケーブルをアンプとスピーカーの同じ極性に接続して使用することで、問題なく使用可能です。

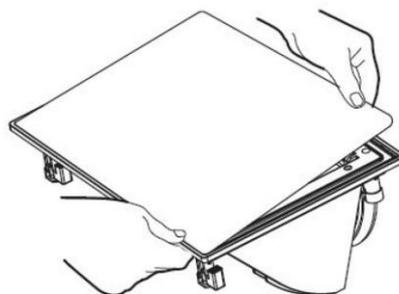
スピーカーケーブルの先端は Y 字になるように、先端から 10 cm 程度引き裂いてください。次に外部被覆を 6 mm 程度剥がし、導線を撚り合わせ一つにまとめます。バナナプラグやピンプラグ（強くお勧めします）を使用する場合は、プラグをケーブルに接続してください。



グリルとフレームのペイント

グリルとフレームは壁や天井の色に合わせてペイント可能です。スピーカーを傷付けず安全にペイントするために、以下の手順に従って作業を行ってください。

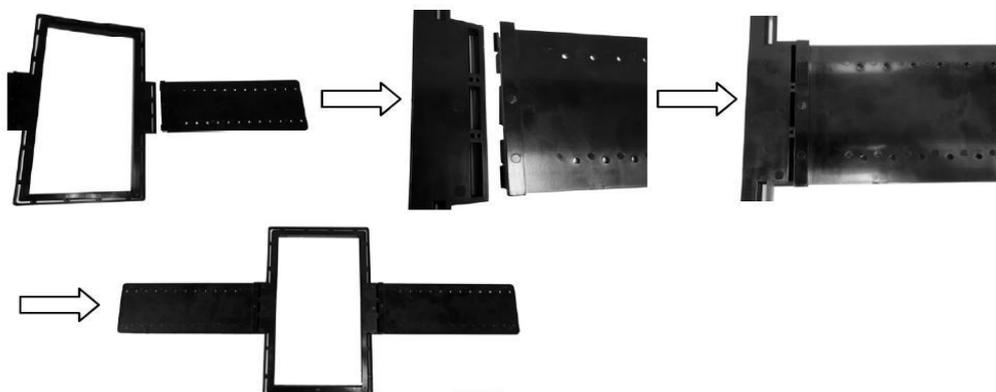
1. グリルの端を持ち、スピーカー本体からグリルを取り外します。
2. グリル裏面のフェルトマットを取り外します。
3. グリルをペイントします。グリルの穴に塗料が詰まるのを防ぐために、スプレー塗料の使用をお勧めします。
4. 塗料を完全に乾かし、グリルの裏面にフェルトマットを装着します。
5. 取り付けの前に、グリルの穴が塗料で塞がっていないかを確認してください。



新しい建物への設置方法

DN-205W を新しい建物に設置する場合は、以下の手順を参照してください。スピーカーは、9.5 mm ~ 31.8 mm の厚さと十分な奥行きがある壁及び天井に取り付け可能です。

1. 設置場所を決めます。
2. スピーカー取り付けパネルの一方をブラケットの溝にはめ込み接続します。もう一方も同様に接続します。ブラケットを設置場所に設置し、ネジ (×2) とワッシャー (×2) を使用して、壁や天井に取り付けます。もう一方も同様に取り付け、穴が均等に並んでいるかを確認します。
注：設置場所に遮音材 (R-14) を入れると、より高音質でお楽しみいただけます。



3. "スピーカーケーブルの準備"の手順に従って、ケーブルを準備してください。
重要：消防法基準に適合したスピーカーケーブルを使用してください。
4. スピーカーケーブルをアンプから DN-205W の設置場所まで、壁または天井を伝わせて通します。
5. スピーカー背面の赤色のスピーカーターミナル (プラス) を押しこみ、裸線もしくはピンプラグのプラス側を挿入し、スピーカーターミナルを離します。
6. 同様に黒色のスピーカーターミナル (マイナス) を押しこみ、裸線もしくはピンプラグのマイナス側を挿入し、スピー



ーカーターミナルを離します。両方のケーブルを優しく引っ張り、しっかりと接続されているかを確認めます。

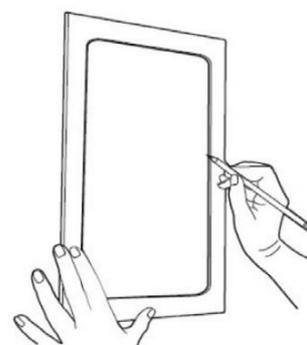
7. タップセレクターを回して、正しい電力に設定します(右の写真を参照)。
8. マグネットで固定されているスピーカーグリルを取り外します。
9. スピーカーアセンブリの取り付けタブが内側に回転していることを確認します。
10. スピーカーをブラケットにはめます。スピーカーを壁または天井の取り付け面と同じ高さに合わせ、黒いマグネットの縁だけが見える状態で、取り付けタブの6つのネジをドライバーで締めます(右の写真を参照)。ネジを時計回りに回すと、ネジは自動的に回転します。締め過ぎに注意して、取り付けタブの6つのネジを締めてください。
11. グリルを本体に取り付けます。
12. アンプの電源がオフの状態、電源ケーブルが抜かれていることを確認します。
13. 極性に注意してスピーカーとアンプを接続します。
14. 以上で完了です。DN-205W をお楽しみください！



既存の建物への設置方法

既存の建物に設置する場合は、以下の手順を参照してください。スピーカーは、9.5 mm ~ 31.8 mm の厚さと十分な奥行きがある壁及び天井に取り付け可能です。吊り天井に設置する場合は、取り付け用ブラケットを使用してください。

1. 設置場所を決めます。スタッドファインダーで設置場所に十分なスペースがあるかを確認します。垂直に走る木材や金属などのオブジェクトを探知し、隣接するオブジェクトの位置にはペンで印をつけます。
2. 付属インストールガイドのテンプレート素材の中央部を取り除き、テンプレート素材を設置場所に設置します。壁に取り付ける場合は、水平器を使用して水平を確認してください。
3. 壁または天井にテンプレート素材の切断箇所をマークします。壁に取り付ける場合は、水平を確認してください。
注：より美しく設置するために、吊り天井のボードを押し上げ、天井パネルを切り取ることも可能です。以降の手順は同様です。
4. 壁または天井の切断箇所の中央にドリルで小さな穴を開け、先端から 20 cm 程度の位置を 90 度に曲げたハンガーなどの固いワイヤーを挿入します。ワイヤーを曲げた部分よりも深く挿入し、360 度回転させて、障害物がないかを確認します。ワイヤーを押し込んで十分な奥行きがあるかも確認してください。
5. 設置場所に障害物がないことを確認したら、石膏ボード・カッターや引き回し鋸を使用して、壁または天井を切断線に沿って切断します。
6. 切断したら、スピーカーがはまるかを確認します。
注：設置場所に遮音材 (R-14) を入れると、より高音質でお楽しみいただけます。
7. "スピーカーケーブルの準備"の手順に従って、ケーブルを準備してください。
重要：消防法基準に適合したスピーカーケーブルを使用してください。
8. スピーカーケーブルをアンプから DN-205W の設置場所まで、壁または天井を伝わって通します。
9. マグネットで固定されているスピーカーグリルを取り外します。
10. スピーカー背面の赤色のスピーカーターミナル (プラス) を押しこみ、裸線もしくはピンプラグのプラス側を挿入し、スピーカーターミナルを離します。
11. 同様に黒色のスピーカーターミナル (マイナス) を押しこみ、裸線もしくはピンプラグのマイナス側を挿入し、スピーカーターミナルを離します。両方のケーブルを優



- しく引っ張り、しっかりと接続されているかを確認めます。
12. タップセレクターを回して、正しい電力に設定します(右の写真を参照)。
 13. スピーカーアセンブリの取り付けタブが内側に回転していることを確認します。
 14. スピーカーをブラケットにはめます。スピーカーを壁または天井の取り付け面と同じ高さに合わせ、黒いマグネットの縁だけが見える状態で、取り付けタブの6つのネジをドライバーで締めます(右の写真を参照)。ネジを時計回りに回すと、ネジは自動的に回転します。締め過ぎに注意して、取り付けタブの6つのネジを締めてください。
 15. グリルを本体に取り付けます。
 16. アンプの電源がオフの状態、電源ケーブルが抜かれていることを確認します。
 17. 極性に注意してスピーカーとアンプを接続します。
 18. 以上で完了です。DN-205Wをお楽しみください!



高域アッテネーション機能

DN-205W は高音域の周波数特性を減衰する高域アッテネーション機能を搭載しています。高音が出過ぎている場合は、以下の手順で高域アッテネーションを設定してください。

1. グリルの縁を持ち上げ外します。
2. 高域アッテネーション・スイッチを-3dB もしくは-6dB に設定します。初期設定は 0dB (減衰なし) です。
3. グリルをスピーカー本体に取り付けます。

付録

技術仕様

低域ドライバー	5.25" / 133mm カーボンファイバーウーファー	
高域ドライバー	1" / 25mm スイベル式シルクドーム・アルミツイーター	
トランスタップ	W (100V)	W (70V)
	—	30 W
	30 W	15 W
	15 W	7.5 W
バイパス	8 Ω	8 Ω
再生周波数帯域	62 Hz – 20 kHz	
最大許容入力	50 W (RMS)	
平均出力音圧レベル	88 dB (1W/1m)	
開口寸法	13.3" x 6.0" / 338 x 152 mm	
取り付け寸法	3.66" / 93 mm	
重量	7.7 lbs. / 3.5 kg	

仕様は予告なく変更される場合があります。

商標及びライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc.の商標で、米国及びその他の国々で登録されています。

Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc.によって製造されています。

その他、すべての製品名や会社名、商標またはトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。